年間授業計画

八王子北 高等学校 令和８年度（１学年用） 教科 地理歴史　　科目 地理総合

教　科：　地理歴史　　科　目：　地理総合　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年　A　組～　E　組

教科担当者：

使用教科書：（　地理総合(東京書籍)、新詳高等地図(帝国書院)　　）

教科　地理歴史科の目標：

【知識及び技能】　現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに，調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　地理や歴史に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　地理や歴史に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土や歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目　地理総合の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理的事象について理解し、地図や諸資料から情報を読み取ることができる。	地理的事象について、その特色などを人間と自然環境との関係などから考察することができ、その内容を説明できる。	地理的事象について、自ら興味・関心をもって学びに向かうことができる。また社会の形成者として、他者と協同し課題に取り組むことができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	・地球上の位置や範囲のとらえ方、表し方を理解し、表現することができる。 ・緯度や経度の概念を理解することができ、時差問題について計算して答えることができる。	・指導事項／第１編１章　私たちが暮らす世界 ・教材／教科書、資料集、ワークシート ・一人１台端末の活用　等	①地理学習の基本となる、地球上の位置や範囲のとらえ方、あらわし方を理解し、表現することができる。 ②③時差問題を計算することができ、資料やグラフの読み取りができる。	○	○	○	4
	・地球儀や世界地図の特徴を理解することができ、使い道に応じて適切な図法が使用されていることを理解する。 ・日本の位置や領域について理解することができ、またいわゆる領土問題についても考察することができる。 ・地図や統計資料の読み取りができる。	・指導事項／第２章　地図や地理情報システムの役割 ・教材／教科書、資料集、ワークシート ・一人１台端末の活用　等	①地球儀や世界地図の特徴を理解し、用途に応じて適切な図法が使用されていることを理解している。 ②③日本のいわゆる領土問題について考察することができ、また排他的経済水域の重要性についても考察することができる。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	・世界の国々や貿易、交通、情報通信、観光などの人々の移動について理解する。 ・国内、国外の結びつきがどのような変化を遂げたのかを理解する。 ・地図やグラフを読み取る技能を獲得する。	・指導事項／第３章　資料から読み取る現代世界 ・教材／教科書、資料集、ワークシート ・一人１台端末の活用　等	①世界の国々や貿易、交通、情報通信、観光などについて理解している。 ②③国内、国外の人々の移動がどのような変化を遂げたのかを理解し、それらを自分でまとめ、考察することができる。 ③小テストやワークシートに熱心に取り組んでいる。	○	○	○	7
				○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
2学期	・世界でみられる特色ある生活文化と地理的環境の関係について、考察することができる。 ・興味ある生活文化について、自ら学び、内容をまとめ、表現することができる。 ・世界の様々な地形について、理解することができる。	・指導事項／ 第2編　第1章　人々の生活文化と多様な地理的環境 第2章　生活文化と自然環境 ①地形	①世界各地でみられる特色ある生活文化についてよく理解している。 ②世界各地でみられる特色ある生活文化と地理的環境の関係について、考察することができる。 ③小テストやワークシートに熱心に取り組んでいる。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	・世界の気候とその特徴について、理解することができる。 ・世界の産業(農業や工業)について、理解することができ、地理的環境との関係について考察することができる。	第3章　生活文化と自然環境②気候 第4章　生活文化と産業 ・教材／教科書、資料集、ワークシート ・一人１台端末の活用　等	①世界の気候とその特徴について理解している。世界の気候区分をケッペン記号を使って、あらわすことができる。 ②世界の産業(農業や工業)について、地理的環境との関係について考察することができ、それらを表現することができる。 ③小テストやワークシートに熱心に取り組んでいる。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
3学期	・様々な地球的課題と国際協力について理解し、それらの問題について考察することができる。	・指導事項／ 第2編　様々な地球的課題と国際協力 第3編第１章　自然環境と防災	①様々な地球的課題と国際協力について理解している。 ②③様々な地球的課題について考察し、表現することができる。	○	○	○	7
	・日本の自然環境の特色、様々な自然災害と防災について理解し、それらの特徴や問題ついて考察することができる。	・教材／教科書、資料集、ワークシート	①日本の自然環境の特色、様々な自然災害と防災について理解している。 ②日本の自然環境の特色、様々な自然災害と防災について考察し、表現することができる。 ③小テストやワークシートに熱心に取り組んでいる。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
							合計
							70